

CONTENTS

# T.M.P.H.ニュース

2018 Spring Vol.22

## Tokyo Metropolitan Police Hospital News

- 89年の歴史
- 禁煙外来のご案内
- 医師コラム「受けた方がいい消化器がんの検査」
- 8階西病棟の紹介
- 患者様のご意見について
- 区民健康講座のご案内
- 予防医学センターの紹介

### 89年の歴史

当院は昭和4年3月、千代田区富士見町に警視庁職員ならびにその家族の診療を行う職域病院(8診療科・144床・職員約80名)として開設されました。

昭和20年には一般の方々にも開放され、予防医療を含めた高度医療の充実を図り、また歴史的な幾つかの大災害・大事件においても、率先して救急医療の機能を果たしてきました。

平成20年に警視庁警察学校跡地へ移転し、最新の医療設備と医療技術による高度医療を提供しています。また、中野区指定広域避難場所に指定され、免震構造とヘリポートを備えた災害拠点病院としての役割を担っております。



昭和4年(1929年)3月18日  
●飯田橋に東京警察病院開院

●開院当時の病室



●昭和45年(1969年)の飯田橋時代の病院



平成30年(2018年) ●24科415床、職員約950名



平成17年(2005年)  
●旧警察学校跡地に現病院の建設着工



平成20年(2008年) ●中野に新築移転



### 禁煙外来のご案内

### 禁煙をはじめてみませんか?

禁煙に取り組みたい皆様のお手伝いをします!!

### 禁煙の効果とメリット

その他には…健康へのメリット:肺癌や心筋梗塞などの発病が減少  
美容面のメリット:口臭、歯の黄ばみや肌質の改善



呼吸が楽になる



お金や余暇が有効に使える



食事がおいしくなる

問合せ先

03-5343-5611 (代表)  
8:30~16:00 (日曜・祝日・年末年始を除く)

診察予約方法

1階④番・初診窓口でお申し込みください。

健康保険適応による禁煙治療は、次の1~4を満たす必要があります。

- ①ニコチン依存症を診断するテストで5点以上
- ②【1日の平均喫煙本数×これまでの喫煙年数】が200点以上
- ③1ヶ月以内に禁煙を始めたいと思っている
- ④禁煙治療を受けることに文章で同意している

※1つでも満たさない場合は自費診療となります。

### 5月31日は「世界禁煙DAY」

世界保健機関(WHO)は、昭和45年にたばこ対策に関する初めての世界保健総会決議を行い、平成元年には5月31日を「世界禁煙デー」と定め、喫煙しないことが一般的な社会習慣となることを目指した「たばこか健康に関する活動計画」を開始しました。厚生労働省においても、平成4年から世界禁煙デーに始まる一週間を「禁煙週間」として定め、各種の施策を講じてきました。(厚生労働省HPより)



東京警察病院  
Tokyo Metropolitan  
Police Hospital

東京警察病院の頭文字「T」をモチーフに、3つの「意味」を込めてつくられました。

- Thoughtful(ソートフル)……患者様の立場に立った医療を目指しています
- Technical(テクニカル)……医療レベルの向上に努めています
- Trustworthy(トラストウオージー)……皆様の信頼に応えていきます

医師コラム

# 「受けた方がいい 消化器がんの検査」

今回は、皆様にしっかり  
検査を受けていただきたい病気として、  
胃がんと大腸がんについて紹介致します。

## 胃がん

胃がんは昔から日本人に多いがんです。胃がんの治療の基本は手術(開腹切除)ですが、早期がんの一部に対しては条件があれば内視鏡治療も可能です。手術後、10年生存している確率は、早期がんでは90%前後であるのに対し、進行がんでは、手術で切除できたとしても50%前後に下がります。したがって、少しでも早い段階で病気を見つけることが、より重要です。

これまでの健診では、バリウムを飲んでレントゲンをとる検査が広く行われてきましたが、近年、胃内視鏡検査が増えています。胃内視鏡検査は、のどの違和感などが辛いという点がありますが、早期の胃がんを見つけることにおいては、バリウム検査より精度が高いことが知られています。

胃の痛みがある、胃の不快感、胸焼け、のどのつかえ感、黒い便が出る、ピロリ菌が陽性、貧血がある、家族に胃がんが多い、最近体重が減ったといった症状がある方は、胃内視鏡検査を受けられることをお勧めします。



全国がんセンター協議会 部位別臨床病気別10年相対生存率(2001-2004年診断症例)

Stage	I	II	III	IV
胃	89.7%	52.2%	36.2%	6.0%
大腸	90.8%	77.5%	70.6%	9.5%

国立がん研究センター2018年2月28日プレスリリースより引用



外科 部長  
北川 剛

**【専門領域】**  
血管外科  
消化器外科  
外科一般

**【主な資格】**  
日本外科学会 専門医  
日本脈管学会 専門医

## 大腸がん

近年、日本人にも大腸がんが増え、胃がんと並んで多いがんとなってきました。大腸がんの治療も基本は手術ですが、より早期に見つかった場合は内視鏡手術で切除できる場合もあります。また傷が小さく低侵襲な腹腔鏡手術も積極的に行われています。手術後、10年生存している確率は、切除可能な場合90~60%ですが、他臓器転移を伴う場合は10%以下と低下することから、胃がん同様に早い段階で病気を見つけることが重要です。

現在、大腸がんの検査の中心は大腸内視鏡検査です。大腸内視鏡検査は大量の腸洗浄液を朝から飲んで大腸をきれいにする必要があります。大腸が長い方や腸の癒着がある方は多少の痛みを伴う場合があるなどの短所はありますが、大腸全体を詳細に観察する方法としてはもっとも精度が高い方法です。

血便が出る、便秘や下痢が続く、便が細くなってきた、おなかの張る、おなかが痛む、貧血、体重が急に減った、検診の便潜血検査で異常を指摘されたといった方は、大腸内視鏡検査を受けられることをお勧めします。



当院では胃がん、大腸がん共にしっかりした検査、治療ができるよう消化器科と外科で常に連携して診療を行っています。胃、大腸の検査は消化器科、外科いずれでも可能です。検査、治療を希望される方の受診をお待ちしております。

# 8階西病棟の紹介

当院の8階西病棟は、泌尿器科と眼科の病棟であるとともに、平成29年12月からは病院全体の機能再編に伴って、夜間・休日の緊急入院を受け入れる病棟としても機能するようになりました。もともと、新規入院患者数が月間約200名・手術件数100件以上の繁忙な病棟でしたが、緊急入院の受け入れを開始してからは、更に毎日が急性期病棟として、医療者のエネルギーが溢れる病棟となりました。

泌尿器科・眼科で予定入院される患者様の大半は、手術を目的として入院されます。その方々の平均在院日数は約4.5日間と短い期間となりますが、私達はこの短い入院期間において、医師・薬剤師などの他職種と連携して、手術看護の提供と、退院後の生活を見据えた支援を行い、患者様の※QOLの向上に繋がるように看護実践を行っております。

緊急入院の受け入れ開始にあたっては、他職種と協働して病棟再編の準備を行い、緊急入院される患者様の生命を守り、急性期治療とその看護提供がなされるように、救急看護に必要な能力向上を目指して勉強会や研修を継続的に開催し、スタッフ全員が日々奮闘しています。

我が国が超高齢化社会を迎える2025年問題は、国全体の直近の課題です。これに対し地域医療から病院での治療、そして地域に戻るというシームレスな医療提供が唱えられています。この構想の実現に向け、8階西病棟は患者様にとっての入院期間が意味のある期間となるように、医療者として使命感を持って日々の看護提供に努めて参りたいと思います。

※QOL(Quality Of Life):生活の質



8階西病棟のスタッフ



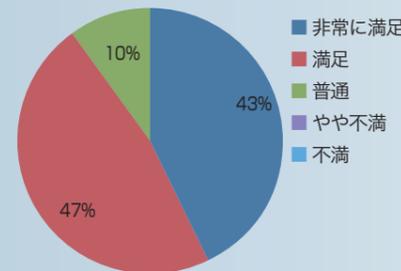
ミーティング中の様子

## 患者様のご意見について

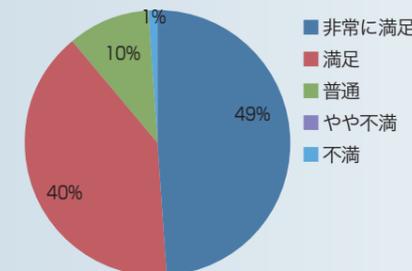
当院では皆様の率直な声をお聞きして、よりよい病院にするため、「提案箱」を設置及び患者様アンケートを実施しております。頂きましたご意見は、病院として真摯に受け止め、病院運営に反映させたいと考えております。今回は、平成29年度にお寄せ頂いた主なご意見と、ご協力頂いた入院アンケート結果についてご紹介いたします。

### ■ 入院アンケート結果

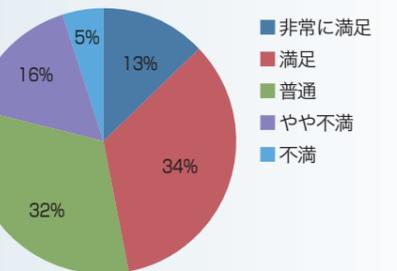
医師の診療・治療内容



看護師のケア(看護・介護)



入院中の食事



### ■ 提案箱にお寄せ頂いたご意見

ご意見	改善策
病棟のトイレにエアータオルやペーパータオルがなく、衛生的ではないので、設置をお願いします。	外来・病棟のトイレにペーパータオルを設置致しました。
朝一番で、順番待ち受付を終えて2階の採血検査へ行く時、高齢者や足の不自由な人が順番を抜かされて、とても不公平に感じます。	午前7時30分から午前8時00分までの30分間に再診受付機で採血を受けますと、その順番が採血室で呼ばれるようにシステムを変更し、再診受付順で採血も行うようにしました。
耳の聞こえが悪い方も多いため、是非、1階イートインコーナーのテレビに字幕を付けて頂くと助かります。災害時や緊急地震速報なども聞き取れないこともあると思います。	早速、機器の調整を行い、文字放送を表示するように設定致しました。 ※番組によって表示されない場合がございます。
入院時に小銭を使う機会が多くなるため、両替機がないのは不便だと思います。	9階エレベーター前ラウンジに、1万円札~百円硬貨まで両替可能な両替機を設置致しました。



※「提案箱」は、外来フロアや各病棟に設置しております。

# 区民健康講座のご案内

地域の皆様を対象に医療の様々な分野と知識について  
当院の医師がわかりやすく解説する健康講座を開催しています。

第95回 5月19日(土)  
午後14:00~15:00

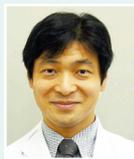
テーマ 慢性腎臓病と  
言われたら



腎代謝科 副部長  
岡田 知也

第96回 6月9日(土)  
午後14:30~15:30

テーマ 未定



副院長・脳血管内治療科 部長  
佐藤 博明

※テーマ未定につきましては、決定次第、  
当院のホームページ、院内掲示板等でご案内いたします。

講演後は、皆様からのご質問も承ります。  
たくさんの方のご参加を心よりお待ちしております。

受講料  
無料

◆場 所：東京警察病院 9階 大会議室  
◆申 込：経営企画課へお申し込み下さい。  
①電話：TEL 03-5343-5611 (内線14552)  
受付時間：8:30~17:00 (日曜日・祝日・年末年始を除く)  
②FAX：ホームページよりFAX用紙を印刷して頂き送信して下さい。  
FAX 03-5343-5612

※電話・FAX番号をお確かめのうえ、お間違えないようお願いいたします  
※各回とも定員(60名)になり次第、締め切りとさせていただきます  
※当日、お車の方は病院の駐車場をご利用下さい(30分/100円)

参加者の声 ●今後の生活習慣を改善しようと思う ●専門医の話が  
聞けて良かった ●今後も講座を継続してほしい ●病気の怖さを再認識で  
きた ●勉強になりました ●他の講座も受講したい

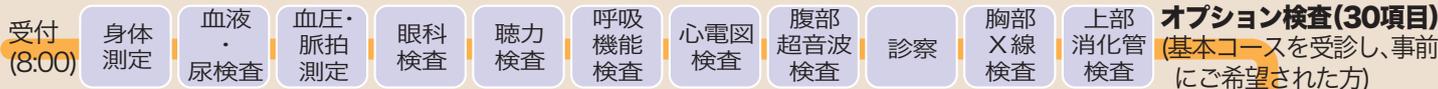
過去に開催されたテーマ ●知ってるようで知らない、感染症の話  
●女性の体調は、女性ホルモンに支配されているって本当? ●足の变形  
-外反母趾と扁平足- ●胃がん~予防から治療まで~



## 予防医学センターの紹介

病気の早期発見と予防のため、充実した医療機器と経験豊富なス  
タッフによる高度な検査を提供いたします。また、病院併設型ドック  
機能によるフォローアップ体制が充実しています。

### 基本コースの流れ (所要時間約4時間30分)



### コース料金

基本コース 54,000円(税込み)

結果 終了 ※検査の順序は、  
説明 (おおよそ12:30) 状況により前後します。

\*その他、PET-CT検査等のオプションを多数ご用意しております。ご予約・お問合せ先 受付時間/月曜日~土曜日 10:00~16:30  
詳細は予防医学センターまでお問い合わせください。 予防医学センター(9階) 電話番号/03-5343-5750(直通)

### 診療のご案内

受付  
時間

月曜日~土曜日 午前 8:00~11:30  
午後 12:30~16:00

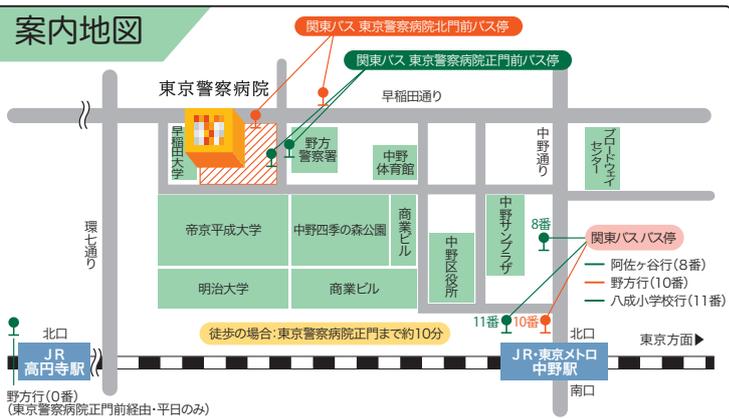
- 自動再診受付機 稼働時間……7:30~16:00
- 自動精算機 稼働時間……8:30~17:00  
※防災センター自動精算機:24時間稼働
- 休診日:日曜日・祝日・年末年始(12/29~1/3)



レストラン「憩」  
9F  
営業時間: 7:30~18:00



ナチュラル・ローソン  
1F ATMあり  
営業時間: 6:00~21:00



野方行(0番) (東京警察病院正門前経由:平日のみ)  
P 屋外駐車場 78台 一般料金:200円/30分 受診者料金:100円/30分  
病院敷地内は全面禁煙です。ご協力をお願い致します。

### 理 念

私たちは、医療の質の向上と患者さまの満足を目指し、  
日夜努力いたします

### 基本方針

- 私たちは、患者さまの権利と意志を尊重し患者さまの立場に立った医療を実践します
- 私たちは、常に医療モラルと医療レベルの向上に努め、良質で信頼される医療を提供します
- 私たちは、地域の皆さまの信頼のもと、地域医療の発展に貢献します
- 私たちは、医療を通じて職域をサポートし社会の安全に寄与します
- 私たちは、患者さまが安心して療養に専念していただけるよう、健全な経営を推進します

### 患者さまの権利と責務

- 基本的権利  
良質で安全な医療を、  
等しく受けることができます
- 情報を得る権利  
十分な説明と情報提供を受けることができます
- 自己決定と選択自由の権利  
自己の意志に基づき、治療を選択すること、  
あるいは拒むことができます
- 情報保護の権利  
個人の医療情報ならびにプライバシーは、保護されます
- 責任と義務  
他の患者さまの診療、ならびに医療従事者の業務を  
妨げるような行為は、慎んでいただきます